

協働事業実績評価結果

事業名	市提案 市民協働活性化事業		
実施団体	FPスペース千歳		
市担当課	市民協働推進課(現企画課)		
事業費	1年目:1,032,000円	2年目:652,187円	
実施内容	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民協働の担い手の発掘や育成と団体同士の連携を深める ・市民活動団体の活動の活性化を図る <p>「市民協働カレッジ2023(計4回)」の開催 団体活動の中で活躍できる力を身につけ、団体の組織力を高める</p> <p>「市民協働フォーラム2024」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民協働の理念と公益活動団体の周知 ・公益活動団体の交流の場となる ・20代、30代の子育て世代にも市民協働や公益活動団体を知ってもらい参加のきっかけを作る 		
評価結果	<p style="text-align: center;">サービス: 3.5 事業効果: 3.8 得意分野: 4.0 ノウハウ: 4.6 きっかけ: 3.8</p>		<p>【評価点数】</p> <p>5・・・十分にあてはまる 4・・・概ねあてはまる 3・・・ある程度あてはまる 2・・・あまりあてはまらない 1・・・全くあてはまらない</p> <p>【評価項目】</p> <p><サービス> 多くの市民に喜ばれるサービスを提供できたか</p> <p><事業効果> 協働したことによって事業効果が高まったか</p> <p><得意分野> 実施者の得意分野を十分に発揮できたか</p> <p><ノウハウ> 「市民協働」の考え方やノウハウを習得できたか</p> <p><きっかけ> 今後の協働へのきっかけとなったか</p>
団体の役割	<ul style="list-style-type: none"> ○事業の企画立案、事前準備 ○市民活動団体との調整 ○当日の運営 ○広報活動、ポスター等の作成 ○講師の選定、派遣依頼 ○ハンドブック作成 		
市の役割	<ul style="list-style-type: none"> ○事業の企画立案、事前準備 ○会場の確保 ○補助金の交付 ○ハンドブック作成 ○当日の運営 ○備品貸与 ○参加者の受付対応 		
総評	<p>参加者を募るのに苦慮したとのことなので、ターゲットの明確化とそれに合わせた周知方法をとることが大切かと思われる。また、講座を受けることで「この技術が身について、技術を活用してこんなことができる」という、「技術が身に着いた上で自分がどう変わるか」というビジョンを具体的に提示して周知するとより良かったように思う。開催後のアンケートを見ると参加者満足度が高いだけにもったいない。事業で作成した市民協働ハンドブックは市民協働の推進に今後も活用できる成果となり良かった。</p>		